

【グループ目標】

5領域 (1)健康・生活 (2)運動・感覚 (3)人間関係・社会性 (4)言語・コミュニケーション (5)認知・行動

- ① 安心して楽しく HIKARIE に通うことができる。(1)(3)
- ② 小集団の中で様々な経験を積み重ねることができる。(3)(4)
- ③ 「できた」「楽しい」と思える体験を増やし、前向きな姿勢で取り組むことができる。(2)(5)

【目標の具現化】

①

家族や園とは異なるコミュニティのひとつとして、安心して自分らしく過ごせる場所となることを目指していく。保護者や園とその都度連携をし、お子さまの情報共有や共通認識を図ることで、HIKARIE で過ごすことを楽しみに通所できるような環境をつくっていく。

②

活動の中で言葉の意味や物の使い方を知りながら、遊びの幅を広げ、様々な経験を積み重ねていく。仲間と同じ場を共有することから、スモールステップでルールを理解し、相手の存在に意識を向けて関係性を築いていけるよう、集団ならではの活動を設定していく。

③

ひとりひとりに合った方法を試しながら、安心してできる環境の中で失敗や成功の体験を重ね、自発的に活動に取り組み、新しいことに挑戦できる機会を設定する。プロセスも含め、できるようになったことを肯定的に伝え、共に喜びや達成感を感じられるようにしていく。

【活動日課・活動内容】

平日

9:30～10:00 自由遊び
 10:00～10:15 はじめの会
 10:15～10:45 活動①
 10:45～11:15 活動②
 11:15～12:30 食事指導・
 トイレトレーニング
 12:30～13:15 自由遊び
 13:15～13:45 活動③
 13:45～14:00 おわりの会

学校休業日

9:30～10:00 自由遊び
 10:00～10:15 はじめの会
 10:15～10:45 活動①
 10:45～11:15 活動②
 11:15～12:15 自由遊び・
 トイレトレーニング
 12:15～12:30 おわりの会

長期休業日

放課後等デイサービス
 を利用している子ども
 たちと一緒に活動する
 体験をモデリングの機
 会として活かし、かかわ
 り方の幅を広げていく。

例) 音楽あそび、運動あそび、食事指導、身辺自立、
 読み聞かせ、創作活動、微細運動等

【指導員の評価の観点】

- 安心して過ごせる場所となるよう日々の活動内容や環境の設定を行い、子どもの表情や言動から気づいたことをグループ内で検討し、家族と共有することができたか。
- 集団ならではの活動内容を設定し、教材や提示の仕方等工夫することができたか。
- 個々にあった目標やねらいを設定し、子ども自身が「できた」という達成感を感じられるような活動内容を設定し、支援することができたか。